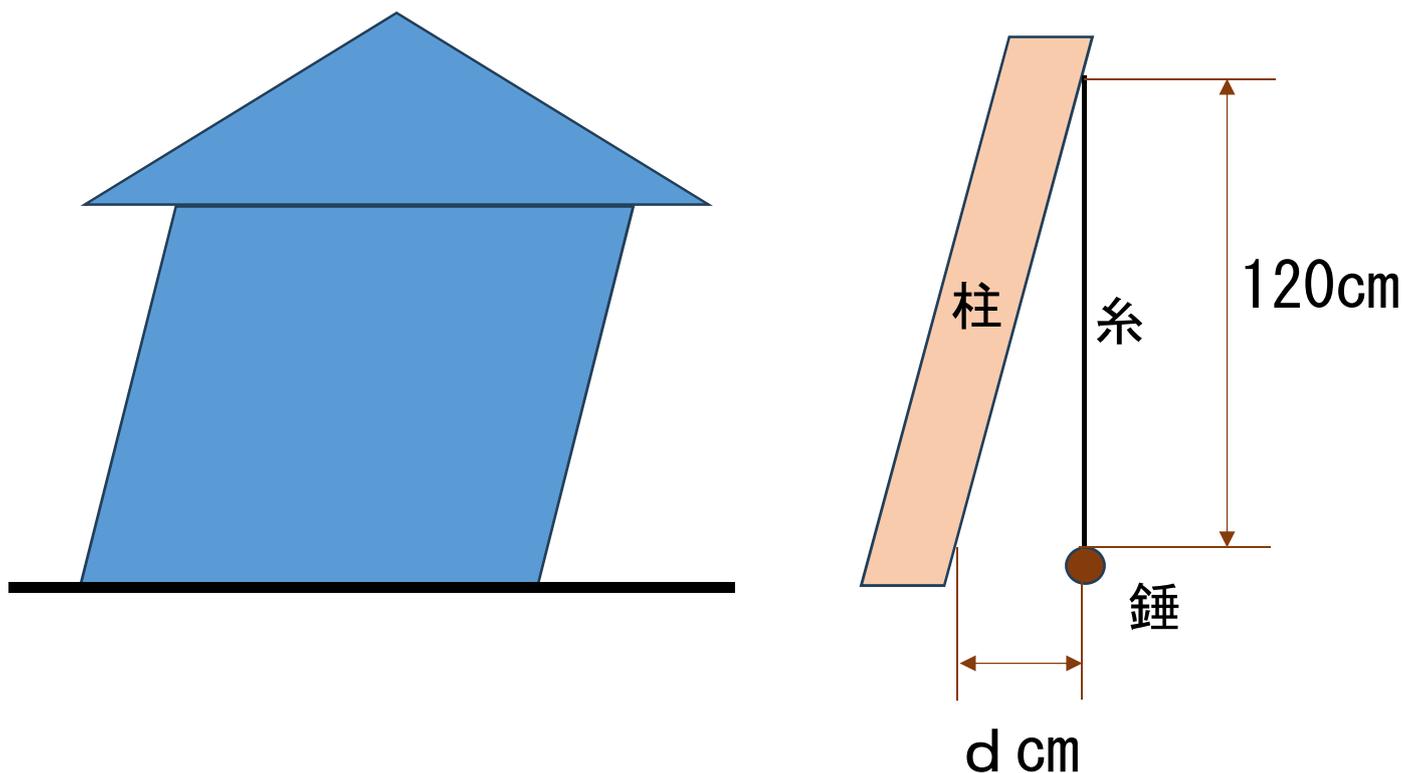


# 地震による家の傾きの簡易調査方法

【用意するもの】 150cm位の糸、錘（10円玉など）、物差し、セロテープ、ペン

【調査方法】 糸の先に、セロテープで錘を付けます。錘のすぐ上と120cmの所にペンで印をつけます。糸の端の印をつけた所から柱に沿って糸を垂らし、柱と下の印をつけた所の隙間の長さを測ります。



隙間の長さ  $d$  が

- 0～2cm: 危険な傾きではない
- 2～6cm: 十分注意が必要
- 6cm以上: 危険